

平成 27 年度事業年間活動報告

○生涯研修

1. 歯科技工士生涯研修事業

日々進歩する歯科技工技術に対応し、歯科技工技術の水準の維持・向上により、道民の健康維持に貢献するため、歯科技工士の『生涯研修事業』を実施した。

(1) 第 1 回ブロック学術委員会の開催

日 時：平成 27 年 6 月 27 日（土）14：00～

場 所：北海道歯科技工士会館

出席者：各ブロック長、各地域学術担当理事、道技役員

議 題：①平成 28 年度学術大会並びに学術研修会、技術研修会開催について
②学術大会及び学術研修会、技術研修会の各種経費について
③講師選定について
④日技生涯研修単位取得について扇専務理事から説明があった。
⑤平成 28 年度北海道障がい者歯科技工士研修事業について

(2) 第 144 回北海道歯科技工学術研修会の開催（道北ブロック空知歯科技工士会）

日 時：平成 27 年 7 月 4 日（土）12：30～18：00

場 所：ホテル三浦華園

聴講数：会員 43 名・未入会員 2 名・一般 16 名（歯科関係者 7 名、その他 9 名）
合計 61 名

時局報告：「全国実務者代表会議報告」（公社）北海道歯科技工士会 副会長戸島和之

講演Ⅰ：「ビジネスに役立つアロマセラピー」

アロマセラピースクール Grasse 主宰 早川 舞 氏

講演Ⅱ：「CAD/CAM を用いた補てつ物の特徴と注意点」

講演Ⅲ：「トップダウントリートメントの為の抜歯即時インプラント」

日本橋梶村歯科医院 理事長 梶村 幸市 氏

(3) 第 145 回北海道歯科技工学術研修会の開催（道南ブロック室蘭歯科技工士会）

日 時：平成 27 年 9 月 12 日（土）12：30～18：00

場 所：室蘭プリンスホテル

聴講数：会員 33 名（内デフ 1 名）・未入会員 8 名 合計 41 名

時局報告：「全国実務者代表会議報告」（公社）北海道歯科技工士会 副会長戸島和之

講演Ⅰ：『これからの未来へ「想像と創造」』

株式会社札幌メディカルラボ 代表取締役社長 箕輪 雅宏 氏

講演Ⅱ：『歯牙形態学の実際』 Dental Labor GmbH Gross 高瀬直先生

(4) 第 60 回北海道歯科技工学術大会の開催 (道東ブロック北見歯科技工士会)

秋田大学医学部附属病院歯科口腔外科 田中 清志 氏

『会員研究発表』

発表 1. 「基本概念に基づいた日 時：平成 27 年 10 月 3 日 (土) 12:30~18:00

場 所：北見芸術文化ホール

聴講数：会員 54 名・未入会員 4 名 合計 58 名

時局報告：「全国実務者代表会議報告」(公社)北海道歯科技工士会 副会 戸島和之

講演 I：『History of my ceramic II』

有限会社デンタルセラミックアート 鎌田 英樹 氏

講演 II：『顔面補綴(エピテーゼ)』

RPD による補綴設計の提案

札幌歯科技工士会 足立 俊哉 氏

発表 2. 「CAD/CAM 導入と有効活用のための判断基準」

札幌歯科技工士会 垂水 良悦 氏

山本 賢司 氏

(5) 第 1 回北海道歯科技工技術研修会の開催

日 時：平成 28 年 1 月 30 日 (土) 13:30~17:30

場 所：札幌サンプラザ

聴講数：会員 34 名・未入会員 3 名(内デフ 2 名) 合計 37 名

講演 I：『超高齢社会と歯科』

北海道大学大学院歯学研究科 准教授 小林 國彦 氏

講演 II：『アンガーマネージメントで感情コントロール』怒り・イライラを整理する

plusM(プラスエム) 代表 長谷川 久美子 氏

(6) 第 146 回北海道歯科技工学術研修会の開催 (道央ブロック小樽歯科技工士会)

日 時：平成 28 年 2 月 27 日 (土) 13:00~18:00

場 所：小樽グランドパーク

聴講数：会員 39 名(内デフ 1 名)・未入会員 4 名 合計 43 名

講演 I：『1 から学ぶデジタルインプラント技工』

日技認定講師 辻 貴裕 氏

講演 II：『在宅歯科医療の現状と展望』

日本訪問歯科協会 広報担当理事 前田 実男 氏

(7) 第 2 回北海道歯科技工技術研修会の開催

日 時：平成 28 年 3 月 26 日 (土) 13:00~17:00

場 所：札幌コンベンションセンター

聴講数：会員 11 名

講演Ⅰ：『歯牙形態学の実際』

Dental Labor GmbH Gross 高瀬 直 氏

2. 障がい者歯科技工士研修事業

聴覚障がいをもつ歯科技工士の自己研鑽および北海道デフ歯科技工士協議会と協力し情報保障の充実について寄与した。

(1) 第1回北海道障がい者歯科技工士研修会

(第144回北海道歯科技工学術研修会と同時開催)

日 時：平成27年7月4日(土) 13:00～

場 所：ホテル三浦華園

講演Ⅰ：『ビジネスに役立つアロマセラピー』 早川 舞 氏

講演Ⅱ：『CAD/CAMを用いた補綴物の特徴と注意点』

日本橋梶村歯科医院理事長 梶村 幸市 先生

講演Ⅲ：『トップダウントリートメントのための抜歯即時インプラント』

梶村 幸市 先生

参加者：3名

(2) 第2回北海道障がい者歯科技工士研修会

(第145回北海道歯科技工学術研修会と同時開催)

日 時：平成27年9月12日(土) 13:00～

場 所：室蘭プリンスホテル

講演Ⅰ：『これからの未来へ「想像と創造」』 箕輪 雅宏 氏

講演Ⅱ：『歯牙形態学の実際』 高瀬 直 氏

参加者：1名

(3) 第3回北海道障がい者歯科技工士研修会(実技による研修会)

日 時：平成27年11月29日(日)

場 所：吉田学園医療歯科専門学校

講演・実技『「義歯の設計と製作」～実技と講演～』

有限会社コンプリープロテaze 代表取締役 松平 浩 氏

参加者：5名

(4) 歯科技工用語手話研修会「見える話～歯科技工における手話～」

場 所：北海道歯科技工士会館

主 催：公益社団法人北海道歯科技工士会

協 力：北海道デフ歯科技工士協議会

対象者：歯科技工士をはじめとした歯科関係者・及び手話通訳者

内 容：簡単な手話表現(専門用語)、実技を含めたもの。(画像・動画の活用)

案 内：道歯会報

- ・第1回 10月17日(土) 19～20時30分 (参加者11名)
- ・第2回 10月30日(土) 19～20時30分 (8名)
- ・第3回 12月 6日(日) 10～12時 (4名)
- ・第4回 2月 6日(土) 19～20時30分 (3名)
- ・第5回 3月 5日(土) 19～20時30分 (4名)

○広報部

歯科医療及び口腔保健等の情報発信事業

組織機関紙としての使命を果たすべく有用な紙面作りに徹すると同時に、本会に関わる情報・資料収集を迅速に行い、ホームページ等を利用し会員との情報共有につとめた。

- (1) 『道歯技広報』第4号・5号・6号を発行した。
- (2) 各号に学術大会における研究発表などを掲載し、学術紙面の充実を図った。
- (3) 公益法人にむけて一般市民用コンテンツを掲載した。
- (4) ホームページ等を活用し、公益法人にむけての道技活動を内外に開示した。
- (5) ホームページから、『道歯技広報』をダウンロードできるように設定した。

○受託歯科技工

診療報酬・人事院規則一部改定・国家試験全国統一に関して、正確な情報の普及啓蒙活動を行った。

- (1) 第144回・第145回学術研修会・第60回歯科技工学術大会にて歯科技工委託行為の法令記載等に関し時局報告を行った。
- (2) 「厚生労働大臣告示」遵守文章を発輸した。

○財務

組織運営に関する財務事業 法人会計

組織運営に関する財務事務全般の管理を行った。

- (1) 会費納入状況の管理と未納会費の督促
- (2) 財務諸表の作成管理
- (3) 振替伝票・領収書の管理
- (4) 入金・出金の管理
- (5) 中間会計監査の実施
- (6) 会計ソフトの管理運用
- (7) 税理士事務所との対応

○法規

1	組織管理に関する法人事業	法人会計
---	--------------	------

組織管理に関する各種法規の作成・改訂と歯科技工士に関する法令の遵守、啓蒙活動を行う。

- (1) 定款の管理を行った。
- (2) 諸規程の管理運用を行った。
- (3) 歯科技工士に関する各種法令遵守啓蒙をHPで行った。
- (4) 厚生労働行政通知の啓蒙活動をHPで行った。
- (5) 主務官庁（道庁）に理事者等の変更の届出を行った。（6月11日）
- (6) 主務官庁（道庁）に平成26年度事業報告等の提出を行った。（6月29日）
- (7) 主務官庁（道庁）による立入検査に対応した。（1月21日）
- (8) 主務官庁（道庁）に「事業計画書等の提出」を行った。（3月28日予定）

○総務

1	歯科技工指示書等の販売事業	収1
---	---------------	----

「歯科補てつ物等の作成及び品質管理指針」に則った歯科技工指示書（道技版）を販売した。

2	離島歯科診療班派遣事業への協力事業	公1（カ）
---	-------------------	-------

歯科医療機関がない離島等の歯科医療を確保するために歯科技工士を派遣協力した。

平成27年度離島歯科診療班派遣事業

天売島：1班（平成27年7月11日～7月18日）

2班（平成27年10月24日～10月31日）

3班（平成28年1月30日～2月6日）

焼尻島：1班（平成27年7月4日～7月11日）

2班（平成27年10月31日～11月7日）

3班（平成28年2月6日～2月13日）

3	法人管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

公益社団法人としての使命を果たすための管理事業を行った。

- (1) 発翰・来翰文章、各種会議議事録等の管理・保管した。

- (2) 各種会議資料の制作・管理・保管した。
- (3) 備品台帳の管理を行った。
- (4) 事務用品・備品及びリース機材の管理を行った。
- (5) J m o t t o, N A Sシステム等のインターフェイスの管理運用を行った
- (6) 社員総会の厳正な運営を行った。

4	会員管理に関する事業	法人会計
----------	-------------------	-------------

所属会員の適性な管理事務を行った。

- (1) 資格者会員台帳の管理を行った。
- (2) 事業所会員台帳の管理を行った。
- (3) 入退会者の手続業務を行った。

5	会館管理に関する事業	法人会計
----------	-------------------	-------------

会館維持管理について事務を行った。

- (1) 各種納税事務（固定資産税・法人事業税）を行った。
- (2) 維持経費管理事務（火災保険費・水道光熱費・会館清掃費・通信費・プロバイダー費・郵送費等）を行った。
- (3) 会館玄関周りの見積りを行った。

6	福利厚生事業	他 1 (福利厚生事業)
----------	---------------	---------------------

- (1) 慶弔制度等の管理運営を行った。

7	叙勲等事業	他 1 (叙勲等事業)
----------	--------------	--------------------

- (1) 平成27年度北海道社会貢献賞（優良医療職員）に関する事務を行った。
- (2) 周年事業により厚生労働大臣表彰受賞者に関する事務を行った。

8	周年事業	他 1 (周年事業)
----------	-------------	-------------------

- (1) 「公益社団法人北海道歯科技工士会創立60年記念大会」 記念式典を行った。(11月7日)

9	各種団体との懇談事業	他1 (各種団体との懇談事業)
---	------------	-----------------

- (1) 「公益社団法人北海道歯科技工士会創立60周年記念大会」記念祝賀会を行った。

○就労対策

1	歯科技工士に係る就労環境改善事業	他1 (環境整備事業)
---	------------------	-------------

良質な歯科技工物の継続的な供給体制を確保して、道民に安心をもたらすため、労働安全衛生の視点から歯科技工士の就労環境の改善に向けた試みを行った。

- (1) 就労歯科技工士の実態調査を行った。
(2) 就労対策委員会を開催し、就労環境の改善策を検討した。

2	歯科技工士学校学生に係る啓発事業	他1 (環境整備事業)
---	------------------	-------------

歯科技工を志す歯科技工学校学生の就職にあたって、歯科技工界の現状と社会人としてのマナーを啓蒙した。

- (1) 「歯科技工ガイダンス」を開催した。

日時：平成27年7月20日(月) 13:40~16:30

場所：札幌サンプラザ

参加数： 91名

講演Ⅰ：『歯科技工士会の役割』

公益社団法人北海道歯科技工士会 副会長 戸島和之

講演Ⅱ：『就職に向けてのマナーと心構え』

PlusM (プラスエム) 代表 長谷川久美子

講演Ⅲ：『歯科技工士のやりがいと今後の可能性について』

公益社団法人北海道歯科技工士会 副会長 古田都彦

- (2) HPで歯科技工啓蒙活動を実施した。
(3) 歯科技工学校学生に歯科技工士会の活動を知ってもらい、医療技術者として道民への安心と貢献を啓蒙するために、引き続き友の会会員への入会を促した。

3	組織拡充事業	他1 (環境整備事業)
---	--------	-------------

- (1) 組織拡充の基盤を立案し、未入会員に向けて情報を提供するとともに入会を促した。
(2) 各部門と連携し、情報の発信を行い、各種事業、研修会等への参加を促した。
(3) 引き続き生涯研修部門と連携をとり、無料参加券の配布および新制度の周知を行って研修会への参加を促した。
(4) 未入会員の情報を整理し、組織拡充に向けた資料として地域歯科技工士会と共有した。

4	雇用機会均等等改善事業	他1 (環境整備事業)
---	-------------	-------------

- (1) 雇用機会均等にかなう構成に変更し「LILAC」を発行した。